



肢・病併置校 東京都立光明学園 学校通信⑪令和5年1月10日号

東京都立光明学園

校長 田村 康二郎

東京都世田谷区松原6-38-27

電話 03-3323-8421

光明の学び

2 0 2 3 ス タ ー ト !



光明学園生並びにその保護者の皆様、本校の教育を支えてくださっている皆様へ

明けましておめでとうございます。

平成29年に開校した光明学園は6回目のお正月を迎えました。(母体の光明学校開校からは90回目のお正月)。

この1年間は、最も大きな校舎である新南棟の工事が進み、来年の春には、全校舎がつながって一体運用が開始される見込みです。さらに充実する教育環境への移行を控えた一年、希望を胸に学園生を更に伸ばしてまいります。

本年も宜しく願います。

令和5年 正月
光明学園教職員一同

3学期は、SB光書展、B分教室生・病院訪問生向けに声楽家の米良美一さんをお招きしてのオンラインコンサート、1年間のまとめの学習、そして卒業単元学習が予定されています。

3学期の指導体制を充実させます！(お知らせ)

3学期も更に指導体制を補強していきます。

<S：小学部>

【臨時的任用教員の配置(フルタイム)】

- ◆ 教諭 1月10日～3月末まで
新たに任用し、本日から着任します。

【学部を越えた応援教員の投入(S高から)】

- ◆ 教諭 ～3月末まで

<S：中学部>

【主幹教諭の指導場面への投入】

- ◆ 主幹教諭 ～3月末まで

【学部を越えた応援教員の投入(B部門から)】

- ◆ 教諭 ～3月末まで

【理科の学習指導】

- ◆ 主任教諭(B部門から)～3月末まで

<S：高等部>

【時間講師の補充】

- ◆ 教諭 1月初旬～3月末まで

<継続：主幹教諭の指導場面への投入>

全校保護者会通信/光明の橋でお知らせしましたとおり、以下の補強策も継続します。

- ◆S小： 主幹教諭 指導場面に配置
- ◆S高： 主幹教諭 指導場面に配置
- ◆S高・S小：教員採用決定者・教員志願者計2名を指導実務体験ボランティアとして受入れ

《健康回復に専念する為の病気休職者》

- ◇S中2： 主任教諭 3月末まで

- ◇分教室拠点： 教諭 2月末まで延長

<共同制作の新タペストリー>

感染予防策を講じて指導開始！！

指導に携わる全教職員が抗原抗体検査を行い、陰性を確認しての学期開始としました。このように感染予防策をしっかりと講じつつ、充実した3学期となるように教育活動を展開していきます。

※上記の体制補強は、年度途中の学園生の転入・転出等による業務量の変動を勘案した上での措置です。全校的な視野に立ち、副校長とその補佐役である主幹教諭陣が常時調整をしていきます。

卒業式の実施形態については次号でお知らせ！

都の感染対策本部の方針を踏まえつつ、都教育委員会としての都立学校での開催上の制限緩和策について1月前半に全校長に向けて詳細の説明があります。これを受けて、光明学園としての実施の形を具体的に1月末配布の光明の学びでお知らせします。

12月後半開催のスペシャルプログラムを報告！

報告：S小全対象 オペレッタ「夜だけ魔法使い」

12月20日午前の部：S小1・2・3年、午後の部：同4・5・6年を対象に、音楽家の先生&オペラ歌手の3名、舞台監督の一座を迎えて生ピアノと解説付きオペレッタを観賞しました。そして特別出演として本校の教諭も「お母さん役他」で特別出演！挿入曲は13曲「手のひらを太陽に」「たき火」「雪」「待ちぼうけ」「北風小僧の寒太郎」「野ばら」「ジングル・ベル」「赤鼻のトナカイ」「星に願いを」「きよしこの夜」「キラキラ星変奏曲」「軍隊行進曲」「夜だけ魔法使い」

(右上が歌手役の先生)



報告：S中3生対象でオペラ「泣いた赤鬼」を観賞

義務教育の節目となる中3生の校外行事が全て中止なった場合にも、特別な思い出に残る教育プログラムを用意したいとの思いで「文化庁芸術家派遣事業」の狭き門にエントリーしていた先生方の思いが叶い、中3生の為のオペラが実現しました。大道具セット、生バンドセット、照明を朝から搬入の上で、新体育館舞台上で初の上演が実現しました。分かり易いオペラで定評のプロ集団「アーツ・カンパニー」から総勢約10名が演技・演奏・照明・音響も含めて提供してくださいました。生徒のお礼の言葉からも感激が伝わってきました。



予告：まもなく開催「書初め学習」&「光書展」

恒例の光書展を全学園生エントリーで行います。オープニングは、書家の先生を招いての書道大会です。北棟体育館会場にて、代表参加者数を絞った上で十分に間隔を取り、換気をしながら開催します。書家の先生には、教室で書初めをしている児童・生徒の教室にも回っていただきます。その後、エントリー作品への専門家審査を経て入選作品を展示して相互鑑賞の場を設けます。併せて入選作品集配布を例年通り行いますので、御期待ください。

令和6年4月利用開始見込みの「南棟」のポイント！

- 建築途上の新南棟のあらましを御紹介します。
- ◆南棟は北棟と廊下で繋がります。北棟1階の経営企画室向いに保健室を設置。
 - ◆南棟の1・2階にS部門の学級の大半が入る教室を設置。(西棟から移転)
 - ◆南棟1・2階各所にフリースペースやカムダウンスペース(落着き処)、ケアスペースを設置。
 - ◆南棟1階のリハビリセンター側には、ガラス張りの光明図書館(仮称)が開館。
 - ◆この図書館と繋がる形で大きな「多目的学習室」(仮称)を設置。視聴覚機器を用いて中規模の集団での活用を想定。
 - ◆図書館2階部分は吹抜け構造で光と開放感あふれるデザイン。1・2階を結ぶスロープは回廊タイプ、車いすや歩行練習にも活用。
 - ◆南棟2階には、交流学习にも使えるミーティングルームを設置。
 - ◆南棟3階には、言語や認知等の個別の課題他に取り組むための学習室やスヌーズルームを設置。
 - ◆南棟3階には、S部門の活用を想定した調理室と被服室を設置。

※南棟完成後に引き渡しを受け、令和6年3月末に移転作業(各棟間の引越し)を行った上で、西北棟一部の教室は新年度の4月以降に内装工事を行います。また、南棟学校図書館の蔵書購入配架等の整備や各種備品の設置工事も同様に6年度中に行っていきますので、年度始めは暫定利用となる教室等もあります。

設計時に想定した諸室が整い、その機能が概ね発揮できるようになるのは令和6年度の2学期後半となる見込みです。更に詳しい情報は、令和5年度の4月の全校保護者会で御説明します。

校長 田村 康二朗

